

244

大阪駅における帰宅困難者対策

取組主体	法人番号	事業者の種類（業種）	実施地域
大阪駅周辺地区帰宅困難者対策協議会	-	その他防災関連事業者 (サービス業（他に分類されないもの）)	大阪府

- 1日の乗降客数が226万人を数える大阪駅周辺地区では、平成23年8月に鉄道事業者、地下街、百貨店等95社からなる「大阪駅周辺地区帰宅困難者対策協議会」が設立された。
- 平成23年11月には、「大阪府・大阪市帰宅困難者対策訓練」を実施し、そこで得られた課題等を踏まえて「大阪駅周辺における大規模災害時帰宅困難者対策検討会報告書 Ver.2」が取りまとめられた。
- また、平成24年度には、駅周辺企業等を対象に図上訓練を実施し、平成25年度に帰宅困難者対策ワーキンググループが設置され、各事業者の対応マニュアルについての検討を進め、平成27年7月に「大阪駅周辺地区帰宅困難者対応マニュアル Ver.1」が公表された。
- 今後も、駅周辺企業への協力要請や帰宅困難者が一時的に滞留できるスペースの確保等、帰宅困難者を支援できる環境整備に取り組んでいくこととしている。